

1 計画の主な基本指標

指標	未達成等の理由
人口(2010年の計画人口170万人に対し、 2010年1月1日推計人口153.8万人)	全国、特に関西圏の人口増加率の鈍化 参考:1990年~2009年推計値の人口増加率 神戸4.0% 全国3.2% 大阪1.4% 京都0.3%
実質経済成長率(年平均2.8%と設定)	全国の経済成長率の鈍化や震災の影響 参考:90年度~06年度の総生産額年平均増加率 神戸▲0.4% 全国0.5% 大阪▲0.4% 京都0.6%

2 各部における主な事業の状況

(1) 第2部 安全で快適な都市空間の形成

事業名	未達成等の理由
六甲アイランド南	凍結 (フェニックス事業による廃棄物受入と浚渫工砂の受入については継続)
道路整備(東神戸線(※1)、神戸中央線(※2)、東山麓トンネル、神戸山手線分岐線、第2大阪湾岸道路)	需要見直し、費用対効果の観点から見直し
鉄軌道整備(六甲アイランド線延伸、地下鉄西神山手線再延伸、地下鉄西明石・西神線、地下鉄舞子・学園線、海岸線延伸(西方面)、中央丘陵地区鉄軌道、東部新都心地区鉄軌道、中央都市軸(三宮~新神戸))	需要見直し、費用対効果の観点から見直し

※1)全線のうち、北神戸線から神戸線間のみ

※2)全線のうち、北神部のみ

(2) 第3部 ともに築く人間尊重のまち

事業名	未達成等の理由
北区分区(人口の適正規模は概ね15万人(±5万人)とする。区域の設定にあたっては、自然的・歴史的・社会的・経済的特性や住民感情、遠隔的事情を考慮する。)	人口規模、市民サービスのあり方など幅広い観点から検討(2010年1月1日時点 北神地区8.4万人)
西区・須磨区北部・垂水区北東部における再編成の検討	人口規模、市民サービスのあり方など幅広い観点から検討
広域生活圈構想の策定、広域生活圈活性化基金の創設	財政状況その他を踏まえ、新たな構想の策定及び基金の見直し

(3) 第4部 福祉の心が通う生活充実のまち

事業名	未達成等の理由
健康休暇村の整備	財政状況をふまえ見直し
すまい・まちづくりファンドの創設	「すまいるネット」等の施策により対応、ファンドについては財政状況等を踏まえ見直し

(4) 第5部 魅力が息づく快適環境のまち

事業名	未達成等の理由
阪神疎水構想の推進	国による検討が進捗していない
魅力資源の管理のための基金の創設	財政状況をふまえ見直し

(5) 第6部 国際性にあふれる文化交流のまち

事業名	未達成等の理由
シンフォニーホールなど各種音楽専用ホールの誘致・整備等	財政状況をふまえ見直し
市民カードシステムの導入	住基カードの制度化等による

(6) 第7部 次代を支える経済躍動のまち

事業名	未達成等の理由
海・山・市街地の各地域における特色あるコンベンション施設の配置	財政状況をふまえ見直し
スーパーコンベンションセンター構想の推進	財政状況をふまえ見直し
淡河地区における物流拠点の整備	需要が見込めないため見直し